

スポーツの秋はウォーク・ランで街を元気に。

# 全国自治体対抗戦



# オクトーバー・ラン<sup>アワード</sup>ウォーク

**参加無料**〈開催期間〉10月1日(金)~31日(日)



毎日更新! 4つのランキングでモチベーション継続!

全国個人  
ランキング

市区町村内  
個人ランキング

全国市区町村  
対抗ランキング

**NEW**  
都道府県内  
市区町村対抗  
ランキング

※ランキング参加自治体はHPでご確認ください。



## arbee 推進委員



荻原次晴

スポーツキャスター。  
元スキーノルディック  
複合選手。長野オリ  
ンピック日本代表



金哲彦

プランニングコーチ、  
駅伝・マラン解説者。  
箱根駅伝5区で2度  
区間賞獲得



佐々木則夫

元サッカー日本女子代  
表監督。女子サッカー  
W杯優勝。2019年日  
本サッカー殿堂入り



杉山 愛

元プロテニスプレー  
ヤー。WTAツアー・世  
界ランク最高シング  
ルス8位、ダブルス1位



芹澤信雄

プロゴルファー。ツアー  
5勝、シニアツアー1勝。  
チームセリザワゴルフ  
アカデミー校長



田尾安志

野球解説者・評論家。  
元プロ野球選手。東  
北楽天ゴールデン  
イーグルス初代監督



増田明美

スポーツジャーナリス  
ト。女子マラン日本  
最高記録12回、世界  
最高記録2回更新



松田文志

元競泳選手。北京、ロ  
ンドンオリンピックで  
200mバタフライの銅  
メダルを獲得



下条由紀子

公益財団法人ラン  
ナーズ財団代表理事

〈イベント詳細・エントリーは公式サイトより〉 <https://arbee.net/octoberrun/> **オクトーバーラン**

[主催] 一般財団法人アールビーズスポーツ財団 [お問い合わせ] 株式会社アールビーズ内大会事務局 [october@runners.co.jp](mailto:october@runners.co.jp)

[arbeeプロジェクトスポンサー]



あいおいニッセイ同和損保



JAPAN AIRLINES

Eat Well, Live Well.



「がんばる人のチカラになるごはん」



健康未来、創ります

日本新薬

[オクトーバー・ラン&ウォーク2021スポンサー]



# 2つのアプリで毎日の運動習慣をサポート! 全国どこからでも、どなたでもスマホ1つで参加できます。

オクトーバー・ラン&ウォークは10月1カ月間のウォーキングの歩数やランニングの距離を、「全国個人ランキング」「市区町村内個人ランキング」「全国市区町村対抗ランキング」「都道府県内市区町村対抗ランキング」の4つのランキングを通じて競うイベントです。家族や仲間と、そして地域一丸となって10月の歩数・走行距離を競いながら、楽しみましょう!歩数や走行距離に応じたクーポンやプレゼントの企画もご用意しています。※ランキング参加自治体はHPでご確認ください。

## アプリダウンロード・エントリーの方法について

### 「ウォーキングの部」はコチラ



ウォーキングアプリ  
「SPORTS TOWN WALKER」  
(スポーツタウンウォーカー)  
をダウンロード



歩いた距離に応じて動物のキャラが育ったり、ランキングが毎日更新されるのでアプリを見るのが楽しみになります



Android



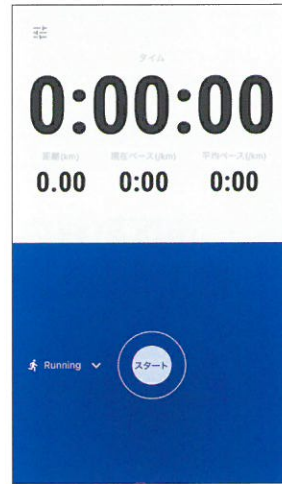
iPhone

アプリをダウンロードし、10月に起動するだけで自動で「オクトーバー・ラン&ウォーク」への申し込みも完了します。

### 「ランニングの部」はコチラ



ランニングアプリ  
「TATTA」(タッタ)  
をダウンロード



ランニング中は走行距離やペースがリアルタイムで表示され、音声でも案内されます。全国ランキングも毎日更新されます



Android



iPhone

アプリ内の「イベント」ページから「オクトーバー・ラン&ウォーク2021」をタップ(押す)すると申し込みが完了します。

## 2つのアプリは日々の運動やイベント参加など、 365日いつでもご活用いただけます!

アプリのダウンロードおよび、イベントのエントリー方法は、公式サイト内「参加方法」ページに掲載の「参加ガイドブック(PDF)」で詳細を紹介していますので、右記QRコードより、ご確認ください。

※ランキングに参加するにはSports net ID(新規登録無料)との連携が必要です



[後援] 総務省、スポーツ庁、朝日新聞社、日本経済新聞社、株式会社共同通信社、北海道新聞社(北海道内共催)、東奥日報社、デーリー東北新聞社、岩手日報社、河北新報社、秋田魁新報社、山形新聞社(山形県内共催)、福島民報社(福島県内共催)、茨城新聞社、下野新聞社、上毛新聞社、埼玉新聞社、神奈川新聞社、千葉日報社、山梨日日新聞社、静岡新聞社、信濃毎日新聞社、中日新聞・東京新聞、岐阜新聞社、新潟日報社、北日本新聞社、北國新聞社、福井新聞社(福井県内共催)、京都新聞、神戸新聞社、奈良新聞社、山陽新聞社、中国新聞社、新日本海新聞社、山陰中央新報社、山口新聞社、徳島新聞社、四国新聞社、愛媛新聞社、南海放送、高知新聞社、西日本新聞社、佐賀新聞社、長崎新聞社、宮崎日日新聞社、南日本新聞社、琉球新報社(沖縄県内共催)